



FŪ

EN

楓園



大学設立前の横浜校地



現在の東洋英和女学院大学

CONTENTS

- 1 — 特集 大学改革
- 5 — 大学 NEWS
- 6 — 小学部 NEWS
- 7 — 中高部 NEWS
- 9 — 東洋英和幼稚園 NEWS
- 10 — かえて幼稚園 NEWS・学院 NEWS
- 11 — 英和の植物通信・お知らせ

■ 大学改革

時代とともに東洋英和女学院大学も歩みを進めています。建学の精神を守り、常に変わらぬものを保ちながら、来年度より新しいカリキュラムに基づいた改革が行われます。

大学改革

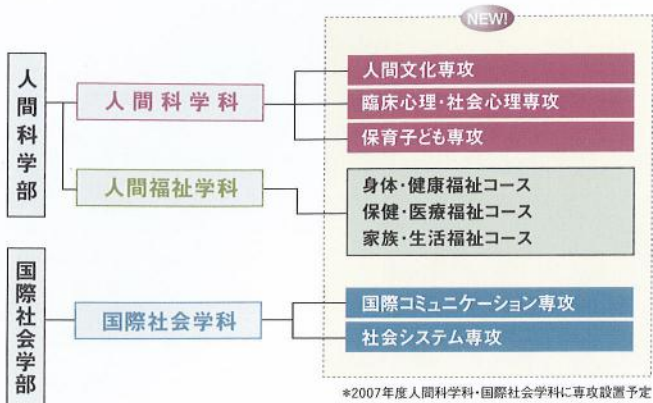
～新たな時代の到来～

社会の変化に対応した教育の充実をめざして

わたしの言葉にとどまるならば、
あなたたちは本当にわたしの弟子である。
あなたは真理を知り、
真理はあなたたちを自由にする。

ヨハネによる福音書 八章三一節b～三二節

少子化・超高齢化社会をむかえようとしている日本、複雑化する世界情勢：その中で、女性と社会との関係にも変化が起っています。本学は日々の学びを通じて、新たな時代の展開に対応し、社会に貢献していく女性の育成をめざして、来年度よりさらなる教育の充実をはかっています。



人間科学部 人間科学科

人間科学科は、心理学・教育学・社会学・宗教学・幼児教育の各分野にわたって人間の成長・発達を総合的に学び、これらの専門の学識を通じて社会に貢献できる女性の育成を開学以来、一貫してめざしてきました。今回の大学改革により、人間科学科（学年定員二〇〇名）は、人間文化（同七〇名）、臨床心理・社会心理（同八〇名）、保育子ども（同七〇名）の三専攻に分かれます。従来、一まとめになっていた、臨床心理士など心理学の専門家を養成する流れと、幼児教育の専門家を養成する流れを学科内の専攻として独立させることで、より専門性の高い学びができるようになりました。同時に、人間文化専攻では、新しい教養科目や実践科目を導入して、人間についての学びを深化・発展させていきます。三専攻とも、しっかりととした専門性と人間についての幅広い視点を身につけることで、自己を客観的に見つめ、さまざまな他者に理解・共感することのできる女性として、社会の各分野でのより一層の活躍が期待されます。なお、人間文化と臨床心理・社会心理の二専攻は一括募集し、専攻の選択は心理学・社会学・教育学・宗教学の基礎を一年次に学んだ上で二年進級時に行います。

人間文化専攻

社会学・教育学・宗教学・心理学の四つの学問分野を柱として、人間や文化や文明についての幅広い知識・感性を身につけていきます。学際的な学びを促すために、四分野の科目に加え新しい教養科目を新設しました。専任教員がそれぞれ立場から講義を行う「人間文化序論」（二学年次）を受講すれば、おのずと学びの方向性が見つかるでしょう。同時に、教養的な学びにとどまらず、「実践的ワークショップ」や「インターンシップ」科目で、実社会に出て役立つ情報発信能力や応用力を培っていきます。なお、二〇〇七年度より中学校（社会・宗教）、高等学校（公民・宗教）教諭一種免許課程を設置し、学校教育の現場で貢献できる女性を育成していくこととなります。



臨床心理・社会心理専攻

幅広い視点をもった心理学の専門家の育成をめざします。こころの内面に焦点を当てて深い人間理解をめざす臨床心理的視点と、社会や状況の影響力を客観的な手法で探る社会心理学的視点の双方を集約的に学ぶとともに、実習・実験・調査により、心理学の手法や技術を学んでいきます。より専門的に心理学を学ぶ基礎でもあり、大学院受験にも役立つ基礎心理科目群も新設しました。なお、本学の大学院（六本木）人間科学研究科の臨床心理学領域は、(財)日本臨床心理士認定協会によって臨床心理士試験受験資格一種大学院に指定され、多くのカウンセラーを育成しています。



人間科学部 人間福祉学科

二一世紀型の福祉の学びを深めるため、また、社会で役立つ人になるためには、広い視野と深い人間洞察、そして、高い志が求められます。そこで、人間福祉学科では、リベラルアーツを土台として、福祉を支える諸学問の蓄積から知見を得られるカリキュラムを構築してあります。それと同時に、それぞれの関心や将来の進路に合わせてより深い学びができるよう、二〇〇七年度より、新たにコース制「コース」というのは、ゆるやかな「専攻」を設けました。

また、人間福祉学科では、保育士、社会福祉士等の国家資格を取得するための必修科目である実習を含む実習関連科目の履修が求められますが、総合実習センターを創設して、きめ細かな実習指導を行っています。

なお、人間福祉学科では、以下の内容を学びの重点目標として掲げています。

- ・人の幸せ、生きがいのある生活 (Wellbeing) を考える
- ・これからの人間福祉を、理論と実践で広く深く探究する
- ・すべての人の幸せを実現できる社会的人材の育成をめざす

人間福祉学科のコース

人間福祉学科では、自らの関心や将来の進路に応じて、どのような資格取得を

めざすかにより、次の三つのコースの履修モデルを参考に、二年次からの多様な学科専門科目の履修が始められるようになっていきます。

身体・健康福祉コース

「福祉」に限定することなく、広く、人間のこころとからだの健康についての学びを深め、将来は幼児対象の運動指導、障害者スポーツ指導などの分野で活躍が期待されます。身体福祉指導論、スポーツ障害、生涯スポーツ論などの学びに特色があります。

なお、このコースに進むと、社会福祉士国家試験受験資格、保育士、公認障害者スポーツ指導者、健康福祉運動指導者などの資格を取得できます。

保健・医療福祉コース

こころの病をもつ人々や思春期に特有の課題をもつ若者などへの支援に関わる専門職を養成し、将来は、地域で暮らす精神障害者の支援に関わる専門職としての活躍が期待されます。精神保健学、死生学、カウンセリング論などの学びが重要になります。

なお、このコースに進むと、社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格などの資格を取得できます。

家族・生活福祉コース

福祉と保育の専門性を生かせる分野で力を発揮できる専門職を養成し、将来は、

保育・療育や学童保育の専門職、高齢者・障害者などの地域の暮らしを支援する専門職、さらに福祉職の公務員としての活躍も期待されます。特に乳児期の保育や病児保育、虐待された児童の支援、障がいがある子どもへの保育・療育、学童保育の指導員など、福祉と保育の専門性を生かせる分野で力を発揮できる専門職を養成します。地域子育て支援論、病児・病棟保育論、特別支援保育論などの科目の履修に特徴があります。

なお、このコースに進むと、社会福祉士国家試験受験資格、保育士などの資格を取得できます。

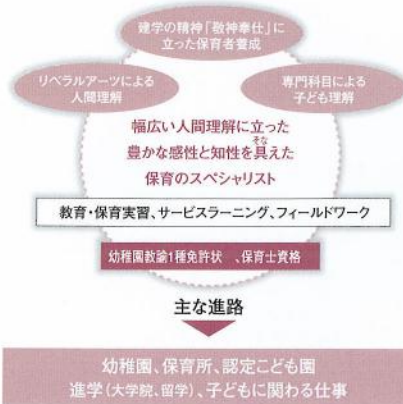


新たな資格取得の広がり

なお、取得できる資格については、従来の保育士、社会福祉士国家試験受験資格、精神保健福祉士国家試験受験資格などのほか、新たに、二〇〇七年度より、

保育子ども専攻

幅広い人間理解を基礎に保育と子どもの専門領域を学び、幼児教育の教員養成校としての一〇〇年の伝統を発展させて、保育のスペシャリストの育成を行います。幼稚園教諭一種免許課程と保育士資格課程の両方を履修できるので、〇歳から六歳までの子どもについて専門的に学び、子ども理解を深めます。「サービースラージング」や「保育子どもフィールドワーク」「保育子ども文化講座」などの特色ある専門科目により、経験や技術を高めていきます。



公認障害者スポーツ指導者（初級スポーツ指導員）、本学が認証する健康福祉運動指導者の資格取得が可能になりました。また、海外福祉研修を単位化することになり、「国際社会福祉実習」「福祉実践英語」という科目を設けました。

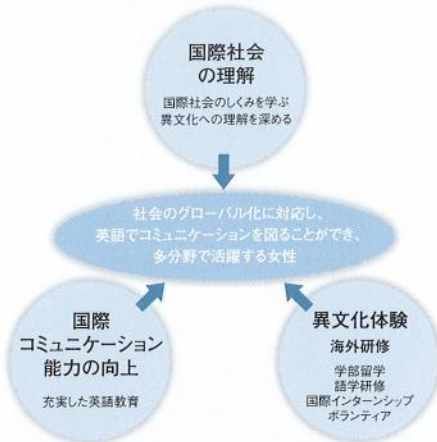
国際社会学部 国際社会学科

近年、グローバル化、高度情報化の動きには著しいものがあります。そこで、国際社会学部もこのような社会の大きな流れに対応するために、国際コミュニケーション専攻と社会システム専攻という二つの専攻を設置することになりました。新しい二つの専攻は、女子大としてはじめて、社会科学を中心とするリベラルアーツ教育の学科を設置したという伝統を生かしながら、グローバル化と高度情報化が進む現代社会の中で、自分の考えを的確に表現できる女性の育成をめざしています。

国際コミュニケーション専攻

国際コミュニケーション専攻の教育目標は、外国との関係がますます深まるなかで、必要な教養と語学力を身につけた女性の育成です。そのために、第一に、既存のカリキュラムを改編し、国際社会の仕組みを理解し、異文化に対する理解を深めるためのいろいろな工夫を行いました。グローバルゼーション科目群の設置もそのひとつです。第二に、英語科目をさらに充実させました。グローバル化の進展とともに、海外だけでなく、国内でも英語が必要な場面が増えています。このような現状を踏まえ、英語コミュニケーション能力の向上を図るために、English Workshop & Workshop on Special Topicsといった新しいタイプの授業を開

始します。学生が高い英語コミュニケーション能力を身につけることが期待されます。第三に、希望者全員の海外研修を専攻のカリキュラムに組み込みました。希望者は原則的に二年次後半または三年次前半に海外研修を行うことになりました。海外研修が、大学の授業に役立つだけでなく、社会に出てからも力となる有意義な体験になるように、国際交流センターの教職員が海外研修をサポートする体制を整えています。希望者は一年次より海外研修計画を作成していきます。それは、学生たちの勉強意欲の向上に大いに役立つことでしょう。



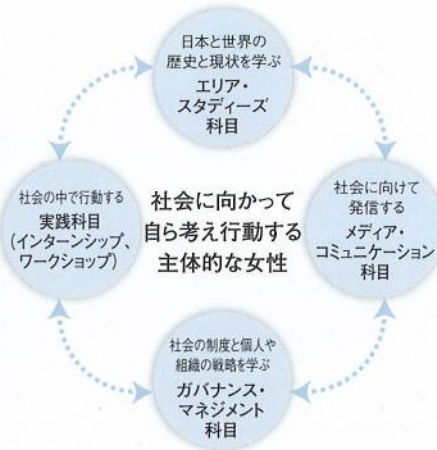
社会システム専攻

社会システム専攻の教育目標は、広い視野をもって、国内外で活躍する創造的な女性の育成です。社会システム専攻は、ポーターレス社会に対応し、複雑に絡み合った政治や経済の仕組みをひとつのシ

ステムとして深く理解してもらおうことをめざしています。社会システム専攻には、四つの大きな特徴があります。

第一に、政治、経済、メディアの各視点から、社会を総合的に理解できるように、いくつかの科目群を設置し、学生が学びやすいように工夫しました。たとえば、メディア・コミュニケーション科目群では、TV、新聞、インターネットなどの現代のメディアの理解と、メディアで伝えられる情報を自分で理解し、自ら発信する力をつけることを目標にしています。また、ガバナンス・マネジメント科目群では、政治学分野や経済学分野の科目を通じて、社会の仕組みや企業や個人の行動の仕方を体系的に学びます。第二に、インターンシップとワークショップを必修化しました。実際の「社会システム」を体験することは、大学での学びを深めるだけでなく、進路決定にも役立ちます。国の行政機関や地方自治体、NPO・NGO、民間企業など、多様な研修先を用意しています。第三に、一年次から卒業後の進路を意識させるように工夫しました。そのために、「キャリア設計」を一年次の必修科目とするとともに、キャリアサポート科目群を設置しました。

このように、国際社会学科は二つの専攻を設置しますが、どちらの専攻の学生も、もう一方の専攻の多くの科目を履修することが可能です。また、本学科の少人数教育の原点であるゼミは両専攻で共通であり、どちらの専攻の学生にも開かれています。こうしたカリキュラム上の特性を生かし、学生たちが高い専門性だけでなく、幅広い教養も身につけることを願っています。



大学院 人間科学研究科

一九九三年に、社会人養成型の夜間大学院として発足した本学大学院の人間科学研究科は、学際的な学問研究のみならず、職業人としても、高度な専門教育を受けられる点が、大きな特色です。

人間科学研究科は、人間科学領域、臨床心理学領域、幼児教育コースの三つの領域に分かれています。このうち人間科学領域は、更に発育・発達学、社会・社会福祉学、教育学、宗教学、死生学の五つの分野から成り立っており、これらの分野の学際的研究をめざしています。また死生学研究所では、年に一回『年報』を発行する他、優れた専門家を招いて死生学に関する連続講演会を主催するなど、「人間の生と死」に関する学問的啓蒙活動に努めています。臨床心理学領域は、特に臨床心理士育成のための実際的な研究と教育が行われ、これまで多くの臨床心理士を社会に送り出しており、「財団法人臨床心理士資格認定協会による「臨床心理士」試験受験資格取得のための第一種大学院の指定を受けています。幼児教育コースは二〇〇三年度から開設され、本学の理念である「敬神奉仕」の精神に基づき、今日の幼児教育において広く活動できる人材の育成に努めています。修了の要件として、幼稚園教諭専修免許の取得が求められます。

一方、二〇〇二年度に死生学と臨床心理学の分野に人間科学専攻博士後期課程が設置されました。更に二〇〇五年度からは宗教学、教育学の分野に、また二〇〇六年度には発育・発達学分野にも博士後期課程が設

置され、より高度な専門的研究体制が整備されました。

今後の課題としては、まず第一に、博士後期課程の一層の充実化があげられます。二〇〇四年度に二名、二〇〇五年度に二名と、いずれも死生学領域から、博士（人間科学）の学位取得者が出ましたが、今後は更に他の分野においても、博士課程への進学希望者が増えることが予想されます。こうした学生がレベルの高い博士論文を仕上げることができるよう、人間科学研究科の指導・教育体制の一層の充実化と、研究の質の向上が望まれます。

また本大学院の特質である社会人型の大学院として、今後様々なニーズに対応できるように、指導・教育体制の多様化（例えば、研究目的によつては、必ずしも論文形式にこだわらず、研究成果レポートなど、他の形式による研究成果のまとめの活用等）も、今後の重要な課題です。



大学院 国際協力研究科

国際協力研究科の目標は、日本の国際的地位にふさわしい国際協力をすべく、官・民を問わず日本自らが取り組み、変容する国際社会が直面する諸問題を解明する問題解決型の職業人の養成です。本学の国際社会学部の卒業生は一年で修了できる道が開かれています。

そこで、国際関係、グローバル経済、日本の政治・外交などの分野における現代的課題を探究し、授業を通して得た深い知識と鋭い洞察力を基礎に、地域研究の授業と密接に連携を保ちながら、国際協力のあり方を深く探求します。

国際協力の現場で活躍をしている専門家の講義を直接受けることができ、実践的な視点に立った国際理解が身につくよう配慮されています。多くの学生は、現場体験から問題意識を持つよりも、国際協力とは何かというスタート時点において、自分は何ができるのかを知りたい状況で、このオムニバス講義は好評です。

二〇〇六年後期の授業は以下の通りです。

- ① B A J 「ミャンマーなどでの難民支援」
- ② ワールド・ビジョン・ジャパン 「医療・貧困対策」
- ③ メコン・ウオッチ 「メコン川流域の環境問題」
- ④ グリーンピース・ジャパン 「環境問題」
- ⑤ ジャパン・プラットフォーム (NGO・外務省・経団連の三者構成)
- ⑥ 「自然災害被災民等の支援」
- ⑦ 日本赤十字社 「人道支援問題」 J M A S (元自衛官の組織「地雷除去」外務省国際

機関人事センター「国際公務員への採用」

- ⑧ 日本 UN H C R 協会 「難民支援」
- ⑨ アフリカ日本協議会 「アフリカの貧困対策」
- ⑩ ビルマ市民フォーラム 「在日ミャンマー人の難民認定支援」
- ⑪ J O I C F P 「世界（特に南アフリカ）のエイズ問題」

学生の興味は、国際協力ばかりでなく、世界の抱える問題や、日本についてもう一度考え直したい問題等多様です。最後に修士論文のタイトルを挙げ、最近の学生の関心の所在をお伝えします。

二〇〇六年三月修了生

① 日本のユダヤ難民対策

— 外交関係と人種差別からの影響 — (長野寛)

② E U の気候変動政策におけるイニシアチブの根源の考察

③ 有効な援助に関する一考察

④ マケドニア紛争への地域国際機関の関与

— アルバニア少数民族問題解決に向けての貢献 —

⑤ インドの対外行動 — 海洋国家としての可能性 —

⑥ 英国と国際連合 — 国益は追求されたか —

二〇〇六年九月修了生

① 北方領土問題と「北方四島相互交流」

— 人道的見地に立った戦略的解決方法を考察する —

(長野寛)

② 戦後日本の安全保障政策とシベリアンコントロール — 三研究を軸に —

③ 成熟社会における個人主義のあり方について — 物足りなさの払拭 —

④ 日本が受けた民間援助の考察

— ララ物資の検証を中心に —

⑤ 日本赤十字社 「人道支援問題」 J M A S (元自衛官の組織「地雷除去」外務省国際

朝倉孝吉先生を偲ぶ

大学学長 鮎戸 弘

去る六月十八日午後七時二十分、朝倉孝吉先生がご逝去された。享年、八十四歳であった。朝倉先生のお別れ会は、七月十五日、聖イグナチオ教会にて行われ、沢山の方々が先生を偲んで参列した。

朝倉先生は一九八〇年より八十六年まで、成蹊大学学長を務められた後、東洋英和女学院顧問として大学の設立準備に当たられ、一九八九年より一九九九年まで十年間にわたり、東洋英和女学院大学の初代学長として本学の設立と今日の発展の基礎をお創り下さった。本学学長退任後も、お亡くなりになるまで、東洋英和女学院の常務理事として学院に貢献して下さいました。

先生との厚誼は、私が本学に着任した一九九五年より先生が退任されるまでの数年間のことに過ぎないが、その間、運営委員会など大学の執行部のお手伝いをさせていただき、研究・教育から大学の運営に至るまで、ご指導をいただいた。



先生の大学への最大の貢献は、設立時に定められた「大学建学の理想・理

念」にあると言えよう。本学はまず、「専門教育の重視」を謳っている。今日も巷では、大学は専門教育を目指すべし、リベラルアーツ(教養教育)を志向すべきか、という議論が盛んであるが、本学はそのどちらでもなく、ひとつの専門に関しては学科に匹敵するくらいもしっかりした研究・教育を目指す、それだけではなく、周辺の諸科学についても幅広く学ぶことで「専門に根ざしたリベラルアーツ」教育を志向する。という視点を強く打ち出している。広く浅くのリベラルアーツではなく、しっかりと専門教育を核にして、新しいタイプの女性リーダーの育成を目指したものと考えられる。当時女子大学は、家政科、英文科などが主流であった。しかし、本学では女子学生にはあまり人気がないと考えられていた経済学、国際関係論、社会学などがカリキュラムの中核に据えられていた点からも、このことが伺われる。そして、この「専門に根ざしたりベラルアーツ」という視点は、現在までしっかり受け継がれている。

先生ご自身、学長という激務にありながら、多くの論文・エッセイをお書きになり、抜き刷りなどを持って研究室に立ち寄って下さり、先生のご専門分野の解説や裏話など、楽しそうに話

して下さったことが懐かしく思い出される。

また先生は学生たちをこよなく愛されたやさしいお方だった。学生になにかちょっとした問題が起こったときなどでも、わがことのように心配され、当人にも、先生方にも、詳しい指示をお出しになつていらつしやう。先生はまたお散歩が大好きで、よく大学構内を散歩しておられた。四季折々の情景や学生の様子、動向などについて、時には感心し、時には心配しながら、私たちにもいろいろとお話しして下さったものだ。構内で会った学生に向かって、また入学式の式辞でも、「ちゃんと挨拶をしなさい」と、よくおっしゃっていた。近年の学生の風潮に、先生なりに心を砕いておられたのである。このお散歩は、実は先生の絶えざる「視察」であつたのかも知れない。

晩年は、入退院を繰り返される苦しい闘病生活をお続けになつておられたと伺っているが、いまは、「もはや死はなく、もはや悲しみも嘆きも労苦もない。」(ヨハネの黙示録、二十一章、四節)天の御国で、先に昇天されたたくさんの親しい方々とともに、静かに、和やかな日々を過ごしていらつしやる事でしょう。先生のご冥福を心からお祈り申し上げます。

学長賞の授与者

二〇〇五年度の学長賞は、以下に記す四人と六つの団体に授与された。

個人表彰

- ・ 神戸陽子 国内外、特にアジア諸国でボランティア活動に従事した。
- ・ 加納恵子 デイズニー・オン・アイス日本公演で主役の重責を果たした。
- ・ 村主千香 フィギュアスケートの選手として、多くの大会で優秀な成績を収めた。
- ・ 平 典子 三部に降格したラクロス部の部長として、短期間で二部復帰を果たした。

団体表彰

- 英和スポーツネット・清楓会執行部・代議員会
- ・ 体育会ラクロス部
- ・ 体育会スキー部(トパーズ)
- ・ 国際社会学部 長谷川ゼミ

人文・社会科学論集 第23号 刊行

「王国」・「教会」・「帝国」
 19世紀フランク王国の「国家」をめぐる一
 五十嵐 修

東アジア共同体の創設
 政治・安全保障上の若干の問題を中心に
 津守 滋

ムシ飼育のねらいとその飼育経験効果について
 幼稚園・保育園におけるムシの飼育の意味
 山下 久美

総合的な視点に基づいた児童英語指導法に関する研究
 英語を専科としない学生による積極的かつ専門的アプローチをめざして
 竹下 裕子・村上 哲朗・柳沢 昌義
 森 眞理・鈴木 夏実

平成一八年度文部科学省「資質の高い教員養成推進プログラム」に採択されました。テーマは「経験・省察・連携による教員養成」(人間科学部人間科学科・幼稚園教諭養成課程)です。

お姉さんといっしょ、妹といっしょ

異年齢交流の試み―追分編―

小学部部长 寺澤 東彦

世の中の少子化が募る中で、従姉妹も減り、異年齢の交わりを意図的に企画する必要が生じてきました。

そこで二〇〇〇年から、追分寮での夏期学校のうち、六年・二年は一クラスずつ合同で行うことを始めました。上級生としてのリーダーシップや幼い者への心遣いを学ぶ中で、「共に生きる」二泊三日を体験させたのです。六年生は、生活のかかなりの部分で二年生への配慮を要求され、弟妹のいない児童にとっては緊張を強いられる経験です。兄姉のいない児童には嬉しい日々です。二年生はお姉さんたちの「思いやり」に包まれた記憶を以後の生活で生かすことになりました。

続いて実施される「三年生の生活」と二〇〇二年より季節を違えての四年（六月、五年（九月）の追分には、卒業生リーダーを四名ずつ帯同し、生活指導やプログラム面での支援をお願いしています。特に、三年生の場合には、高等部三年生二名も加わり、児童、生徒、学生という集団のよい交わりの時となっています。

二年生との追分の生活

六年 小林梨子

「タマネギがまだ、しなっていないよ。」「ええ。もう煮込んで三十分たっているのに。火力が小さいんじゃないの。」「じゃあ、もう少しうちわであおいで火力を強めようか。」と私たち。他のグループからは、「カレーのルー入れているのでは。」「早すぎでしょ。まだ、具が固い。」などの声がいろいろなところから聞こえてきます。

七月二十二日から二泊三日で、二年生と追分寮で生活しています。私たち六年生にとっては、小学部最後の追分です。そして今、さっきの会話にあったように、夕食のカレーを作っています。みんなは少し緊張した顔です。カレー作りで工夫したことは、できるだけおいしく、二年生のことを思って作るということとです。具をなるべく早めに切って、長時間ぐつぐつと煮ることにしました。その後二年生のために、調味料でトマトケチャップを多めに入れて、甘めに作りました。

夕食の時、カレーの出来上がったほかほかの湯気があがっているなか、「おいしい。」「最高だね。」という声が次々と聞こえてきました。一口食べてみると、長時間煮込んだだけあって、まろやかで濃く、少し甘い、とてもおいしいカレーでした。私はいろんなグループのカレーを味見してみました。どのグループも味がそれぞれ違い、美味しかったです。

二年生からの「とっても美味しいカレー、ありがとうございます。」という言葉をもらって、私たちはとてもよい気持ちになりました。

六年 塚本久仁子

その後も、キャンプファイヤーや遠足があつて、とても楽しい追分の生活を過ごすことができました。

二年生との思い出

私が二年生の時の優しい六年生を思い出しながら、「今年の追分は二年生に楽しく安心して過ごしてもらえたらいいな。」ということを目指し、追分の生活は始まりました。

二日目の朝、残念なことに雨に降られてしまい、仕方なく室内で過ごすことになりました。内容は、先生方が考えてくださった課題を、二年生と力を合わせてクリアするものとした。課題をクリアした時の二年生の顔は嬉しそう、私はほっとしました。雨で退屈してしまわないかと心配していたからです。歌と踊りをして二年生が、とてもおもしろそうにしていたので、六年生の私たちも一緒に楽しい時間を過ごすことができました。

この三日間は、私たちにとって小学部最後の追分でしたが、とてもいい思い出になりました。二年生にとっても、いい思い出になり、六年生になった時に二年生に優しく接してあげられるお姉さんになってくれたらいいな、と思いました。

追分の生活

六年 塚本久仁子

私が嬉しかったことは、お姉さん達が、カレーを作ってくれたこととです。ランチョンマット作りをしていた時に、いいかおりがしました。見たら、にんじんや、いろんな野菜をいれていました。私は、食べたくなって食べたくなって、とてもうれしかったです。

ベットづくりの時、六年生のお姉さんが作り方を教えてくれました。親切に「こうすればいいよ。」とやさしく声をかけてくれて、うれしかったです。

二日目は、りゅうじん公園に、一緒に遠足に行きました。ここでは、どろけいやハンカチ落とし、おにごっこをしました。お話しするのが、最初はドキドキしたけれど、一緒にお弁当も食べて、とても楽しかったです。

六年生と一緒に追分の生活に行くことができて、お姉さんとも仲良くなれたので、とてもよい思い出になりました。帰るときに「学校でも、また遊ぼうね。」と言ってくれて、とてもうれしかったです。お姉さんは、とてもやさしかったので、わたしもそんなお姉さんになりたい、と思いました。



同じ班の6年生と2年生が協力して、ひとつの劇を発表しました。



6年生が2年生のために一生懸命作ったカレー。とても美味しく出来上がりました。

Vocabulary: We teach the most important vocabulary of that lesson.

Conversation: The students listen to a conversation. Students do not look at their books the first time. The teachers ask the students comprehension questions to see what their level of understanding is. The students listen and again while looking at their books.

Activity: In this part, the students drill the main grammar point. They are given 6-8 different situations.

Listen: The students do a variety of listening exercises to enforce what they have just learned.

Read: The students have pronunciation and reading practice. For example, in Moving On (Junior 2 textbook) lesson 7, the students read about the Pella Study Abroad Program.

Partner: The students practice with a partner. The teacher goes around the class correcting mistakes.

Discuss: Students have a controlled discussion with the teacher using the main point of the lesson. Students also do small projects. For example, they plan a world tour and create a TV commercial which they perform for the class.

Once the chapter is finished there is a short review test. The students correct their own test.

In 1999 the textbooks had a very simple layout. The first edition of the Junior 1 textbook had little color and only computer clipart. Now, in its 7th edition the layout is more professional and Akemi Shinohara, a friend of mine, is the illustrator. There are some examples of her art on this page. The students really like her art.

Now I have written five textbooks. Junior 1, Junior 2, Junior 3, Senior 1 and Senior 2. The first three books have a workbook and a CD. The last exercise of each chapter in the workbook is a listening exercise. The students have to do this at home.

Here are some examples of lessons and activities that are included:

Junior 1 students learn about Halloween and Christmas.

Junior 2 students learn about their teachers. They study things like "Ms Imada sings terribly." This is a good way to get to know their teachers. They plan a world tour and give a commercial to the class. They learn about the history of Toyo Eiwa. Students create their own school and present it to the class.

Junior 3 students design a room. They learn how to make a cheese cake.

Senior 1 students keep a diary. They will continue this for two years.

Senior 2 students have a murder mystery. Each student is a character

and they have to discover who the murderer is.

I am able to make revisions every year.

If there is something that we feel doesn't work well for the

students we will take it out and create something new. In this way, our books improve year by year. Sometimes the teachers get tired of a lesson so we change it so we feel more motivated. I think it's very important for students to enjoy English. If they don't enjoy it, they won't want to speak. We will all continue to improve the textbooks and make English Conversation a great experience for all the students.



Students roasting marshmallows in Pella, Iowa.



An example of Akemi Shinohara's art.

1. Activity 🌀

A: Who is this?
B: It's Mrs. Sato.
A: What does she do?
B: She's the principal of Toyo Eiwa Junior High School.

1. Who? 2. What? 3. Who? 4. Where?

5. When? 6. Why? 7. When? 8. How many?

Studying about the history of Toyo Eiwa.

1. Activity

Students learn how to cook Mr. Timmer's famous cheese cake.

The Making of the Toyo Eiwa Conversation



生きた英語を学ぼう！東洋英和オリジナル英会話教科書を紹介！

生徒たちにもっと身近な英語を学ばせたいという要望から、東洋英和オリジナルの英会話教科書を作る試みが1999年から始まりました。東洋英和の生徒が登場人物となって、楓祭などの学校行事や東洋英和の歴史に関する英語を学んだり、キリスト教にちなんだ英語学習を盛り込むなど、オリジナルならではの内容が目を引きまします。日常生活で使える英語が楽しく学習できるため、生徒たちが英語をよく話すようになったと評判です。学習内容やレイアウトの改訂を重ね、中学部1年生から高等部2年生用テキストのあわせて5冊が現在授業で活用されています。この教科書を作成したティマー先生に、制作過程や学習課題の設定、生徒たちに興味を持ってもらうための工夫等について書いていただきました。

I had been teaching English for about nine years and I had never been completely satisfied with the textbooks I used. The content was often not appropriate for my classes. I was always rather frustrated. I've always wanted to write my own textbooks but it seemed like such a hard thing to do so I never did it. Then one day, at an English Department meeting we discussed writing our own textbook. It still seemed a little scary but we decided to do it. We started the textbook project in 1999. At first, the three native English teachers were involved but eventually I did most of the writing. I was really enjoying it so I took over. I didn't know very much about computer or writing a textbook so it took a lot of time. I basically learned from trial and error.

My goal was to only write one textbook for the Junior 1 students. I had no idea that I would write five textbooks. I wanted the Junior 1 textbook to be fun and to relate to our students. Since Toyo Eiwa is a Christian school, we incorporated Christian words and ideas into the book. I also wanted our book to reflect what they were studying in their grammar classes so I went through the Junior 1 grammar book and as much as possible followed the grammar progression. All the books have a similar structure. Here is an outline of the Toyo Eiwa Conversation Textbook:

中
高
部

These are the five books used from Junior1 to Senior2. Right: An example of a Junior2 lesson; talking about Kaede Festival.

「東洋英和幼稚園 保育の記録」2005年度」ができました

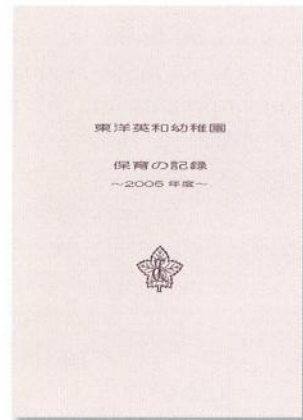
二〇〇四年、東洋英和幼稚園は創立九〇周年を迎えました。時を同じくして学院の創立一二〇周年があり、全学あげてさまざまな記念事業が行われましたので、幼稚園として一切の記念行事を行いませんでした。幼稚園創立八〇周年の折に「東洋英和幼稚園八十年の歩み」が刊行されましたが、それ以来幼稚園単独の刊行物がないこともあり、今幼稚園がどのように栄えある伝統を継承し、どのような保育を行っているかを記録に残したいと考えました。

そこで二〇〇五年度の日常保育と行事の記録を中心に、そして前後の年度を含めた研究を全教師が分担して執筆しました。はじめは七、八〇ページのものを予定していましたが、できるとA4版で二〇章、一一三ページからなる記録集となりました。日常保育の合間を縫っての執筆は、各教師の週末や長期休暇の仕事となりました。途中途中で締め切りを設けると、疲れた顔で遅れぎみの提出が繰り返されました。しかし、不平不満の声を一度も聞くことがなく、園長として済まなささ同時に、喜びや誇りを感じることが度々でした。あくまで記録ですので事実と異なることがないように、保育日誌や教師会記録を慎重に調べ、時間を捻出して読み合わせを行いました。子どもの歌や遊び一つとっても、通称と本来のタイトルが違って、またそれを漢字混じりで記すのか、それともひら

がなで記すのかなど思いもよらないところでも時間を費やしました。全員の力が結集されてこそ成し得たことで、今、それぞれに深い充実感を覚えています。

執筆、読み合わせ、校正の過程で、日ごる気づかないことを客観視でき、さまざまな課題を得ることができました。各学年で学期ごとに大切にすることを明確にして子どもの育ちの道筋を見通すこと、クラスでの礼拝の持ち方を検討して共通認識すること、大切にしていることを経験の浅い教師に分かりやすく伝達すること、そして、社会と教育界が大きく変化する時代にあつてどのように伝統を継承するのか、変えるべきことと変えてはいけないことを明確にすることなどです。

読み返してみると、こう書くべきであった、あれも記録に入れたかったと後悔があり、力不足を感じています。けれども、無事に刊行できたことは神様の恵みの賜物と心から感謝しています。これから神様を見上げキリストに倣いつつ、教職員が力を合わせて子どもとともに丁寧な保育を作っていきたいと願っています。



東洋英和幼稚園園長 大伴 栄子

※販売はしていません。



ここでとりあげた絵は「保育の記録」中表紙に使用された園児の絵の一部です。

東洋英和幼稚園 保育の記録～2005年度～〈目次〉はじめに

- I 幼稚園の歩みと保育理念
- II 現状の記録
 - (1) 園児と教職員
 - (2) 保育週数と保育時間
- III 1年間の子どもの姿と保育の記録
 - (1) 3歳児・ひよこ組1年の姿
 - (2) 4歳児・たんぼ組とすみれ組の1年の姿
 - (3) 5歳児・はやし組ともり組の1年の姿
- IV 行事の記録
 - (1) 年間行事一覧
 - (2) 歯磨き指導
 - (3) 春の遠足
 - (4) 父母の会
 - (5) キャンプ（年長組）
 - (6) 祖父母の会
 - (7) 父と遊ぶ日（ひよこ組・年少組）
 - (8) りんご園遠足（年長組）
 - (9) 避難訓練
 - (10) アドヴェント
 - (11) 父と子の雪の遠足（年長組）
 - (12) 日本舞踊を観る会
- V 礼拝の記録
 - (1) 合同礼拝一覧
 - (2) クラス礼拝
 - ① 3歳児・ひよこ組のある日の礼拝
 - ② 4歳児・たんぼ組のある日の礼拝
 - ③ 4歳児・すみれ組のある日の礼拝
 - ④ 5歳児・はやし組のある日の礼拝
 - ⑤ 5歳児・もり組のある日の礼拝
 - (3) 教会学校

VI 日々の保育の記録

- (1) 4月のある1日（4歳児・すみれ組）
- (2) 5月のある1日（5歳児・もり組）
- (3) 6月のある1日（3歳児・ひよこ組）
- (4) 7月のある1日（5歳児・はやし組）
- (5) 9月のある1日（5歳児・はやし組）
- (6) 10月のある1日（4歳児・すみれ組）
- (7) 11月のある1日（4歳児・たんぼ組）
- (8) 12月のある1日（3歳児・ひよこ組）
- (9) 1月のある1日（全体）
- (10) 2月のある1日（4歳児・たんぼ組）
- (11) 3月のある1日（5歳児・もり組）

VII 給食の記録

VIII 保健の記録

IX 母の会の記録

- (1) 母の会活動一覧
- (2) 定例母の会
- (3) 定例つばみ会
- (4) 自主活動
 - ① グループ活動
（布の絵本・ハンドベル・手作りお菓子）
 - ② いちょうの木献金セール
 - ③ 音楽係
 - ④ PTA連合会

X 学び・研究

- (1) 学会誌の小論
「幼児期の言葉について考える～声の文化を大切に～」
 - (2) 協議会の記録
「感性をはぐくむ～おと・うた・うごき～」
 - (3) 園内研究
「子どもと奉仕活動～パングラデシュとの関わり～」
 - (4) 公開保育の記録
「初夏のある1日～子どもの日常・保育の日常」
- おわりに

いのちの尊さを覚えた礼拝 ―ハムスター(ノア)の死を通して―

かえで幼稚園では、その時々小動物を飼い、神さまが与えられた命を愛しむ楽しさと、命を預かることの責任を子どもたちと共に感じてきました。ウサギもカメもハムスターもやがて命を終えていくのですが、身近な存在の死は、私たちに大切なものを残してくれます。

二〇〇六年の夏休み中に、年長組が世話をし、可愛がつっていたハムスターのノアが死にました。六月の頃より急に身体が弱っていたため、子どもたちと心配し、一学期中は毎日「神さま、今日もノアが苦しくないように守っていてください」と祈っていました。そして、子どもたちは心配のまま長い夏休みを迎えたのでした。

夏休みが明けた日、園に戻ってきた子どもたちの何人もが、「ノアの具合はどう?」「どこにいるの?」と教師に問いかけてきました。年長組の担任は、ノアを思っている礼拝を準備していたので、朝一番に子どもたちを集め、神さまの前に礼拝をしました。

『楽しい夏休みでしたが、一つだけみんなに悲しいお知らせをします。みんな夏休みの間、ノアはどうしているかな?』と思っていたことでしょう。夏休みに入った頃からノアは段々まっすぐに歩けなくなりました。八月になると、新聞紙の上に横になったまま、自分で水を飲み



「ノアちゃん、ふわふわであったかいね」「ほんと…」

行くことさえできなくなりました。八月五日の朝、気づいた時にはノアはもう冷たく動かなくなっていました。ノアに命を与えて下さった神さまは命の終わりの時をこの日に決められ、もうノア苦しんでいなくてもいいよとしてくださったのだと思います。ノアはもう幼稚園にはいませんが、ノアからももらったたくさん嬉しいうことを私たちの心の中に大切にしまっていて、これからも過ごしていきたいでしょう。ノアの死を通し、私たちは、神さまが命の始まりと終わりを定められていることや、かげがえの無い命の尊さを大切にしていきたいということ、共に心に刻みました。

「六本木地区の安全安心 まちづくり推進会議」発足

安全で安心できるまちをめざして、「六本木地区の安全安心まちづくり推進会議」が八月三〇日に発足しました。

この会議は、内閣主導で推進する「国家的プロジェクト」として、都市再生プロジェクト(第九次決定)に六本木地区が指定されたことを受け、迷惑・違法行為を排除し、犯罪発生件数を減らすことにより防犯・治安改善に取り組み、まちの新たな魅力づくりに取り組みます。

推進会議では武井雅昭港区長を会長に、地元町会、商店街、警察・消防等関係機関を中心に、地域の現状調査、改善点の選定等を行っています。

発足式には池田理事長と林法人事務局顧問が出席し、東洋英和に通う園児・児童・生徒のためのパトロール等で、港区や商店街振興会を中心に日頃から大変お世話になっていることへの感謝の言葉を理事長が述べました。

地域の安全とともに、安心できる学院の生活があります。学院は地域の方々と共に積極的に協力してまいります。

野尻キャンパス改築工事起工式

野尻キャンパス第二期改築工事起工式が九月三日、野尻キャンパスサイトで執り行われました。理事長、施工業者、建築アドバイザー、東京YMCA関係者、中高部・法人関係者、二五名が集い、

東洋英和の野尻における野外教育の意味を再確認し、改築工事の無事を祈りました。次の建物が今期、改築になります。

●英和ハウス(管理棟)
二階建てで一階部分は会議室・保健室・管理人室、二階部分はゲストルームです。

●寺方崎ハウス
メインホールに収納していたヨット・カヤック等を地下艇庫に収納できるようにしました。ゲスト用の洗面所・トイレを設置しました。

●浴室棟
浴室とトイレを一つの建物にまとめました。



寺方崎ハウス西立面図

後援会・母の会役員・学院懇談会開催

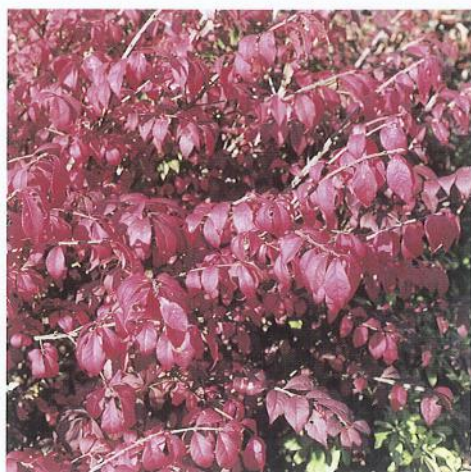
後援会常任役員と幼稚園・小学部・高中部の母の会正副会長と学院との懇談会が九月八日に行われました。学院より、六本木再開発と防犯、野尻キャンパス第二期工事、学院の個人情報保護・情報公開への取り組みなどについて報告があり、また各部母の会の現状などが語られました。最後に理事長が、「学院が使命を果たせるのは後援会・母の会があつてこそ」と挨拶をし、閉会しました。

英和の植物通信

～目を近づければ楽しさ無限～ No.06

絵・文・写真：中池 敏之

(大学非常勤講師：博物館概論等担当)
生涯学習センター講師



ニシキギ

ニシキギ (錦木)

秋の風情である紅葉は、花の咲く春とは趣きを異にして、また心浮き立つものである。この時期、横浜キャンパスは木々の紅葉で賑やかである。

一番に目に付くのは、ニシキギの紅葉であろう。名前のごとく輝く紅色は誠に鮮やかである。この他には、カエデ類のイタヤカエデ、イロハカエデ、オオモミジ、トウカエデ、レッドメープルもすばらしい。さらに、アカメガシワ、カツラ、ツタウルシも色を添える。本学院のシンボルマークであるサトウカエデも紅葉し美しい。六本木には幾本もあるが、横浜では見られない。タネが六本木かカナダから横浜まで飛んでくればよいのだが。



ニシキギ
実の形は色々で個性あり。



イタヤカエデ
日本でもこの木から砂着を取っていた。



イロハカエデ
子葉も糸葉している。



オオモミジ
葉を良く見るとこの木が理解。



レッドメープル
どこまで飛んでいくのだろうか。



アカメガシワ
この葉をお皿に使っていた。



カツラ
葉は仲良しといふ感じ。



ツタウルシ
実の系統もみどころ。

一般公開行事の御案内

●メサイアコンサート

2006年11月23日(木・祝) 14:00～
紀尾井ホール 全席自由 3000円
合唱：メサイアをうたう会
指揮者：辻 秀幸

卒業生有志による合唱の会です。

お問い合わせ先：市橋佳子 03-3711-8876

●第11回 ハンドベル フェスティバル

2006年11月25日(土) 14:00～
新マーガレット・クレイク記念講堂
お問い合わせ先：中高部事務所 03-3583-0696
・入場無料。学院各部のハンドベル部が演奏いたします。

●小学部パイプオルガンコンサート

2007年2月17日(土) 14:00～
小学部講堂 全席自由 1000円
演奏：学院オルガニスト河野和雄
エンジェルリンガーズ
・未就学児のご来場は、ご遠慮ください。

東洋英和女学院学院報 楓園 第46号

発行日：2006年11月1日
編集：学院報編集委員会
発行：学校法人 東洋英和女学院
東京都港区六本木5-14-40
TEL 03-3583-3325
メールアドレス
koho@toyoeiwa.ac.jp
ホームページアドレス
http://www.toyoeiwa.ac.jp/

クリスマス行事のお知らせ

東洋英和女学院では学院各部におきまして、以下の日程でクリスマス・マス礼拝・関連行事を行います。(青字の行事は一般公開です)

東洋英和幼稚園

★二月六日(水)

母の会アドヴェント礼拝・祝会

説教者 山田 稔 牧師(ひばりヶ丘教会元牧師)

★二月四日(木)

幼稚園(母子)アドヴェント礼拝

(アドヴェント期間中に子どもとの演奏会、ストーリーリング等の集まりもあります)

小学部

★二月四日(月)

クリスマスツリー点灯式

★二月六日(水) 母の会クリスマス礼拝

説教者 山畑 謙 牧師(小金井緑町教会)

★二月六日(土) むかえようクリスマス

(室内履きをご用意ください。未就園児の入場や途中での入退場はご遠慮ください。)

★二月二〇日(水) クリスマス礼拝

中高部

★二月二日(火) 母の会クリスマス礼拝

説教者 藤村和義 牧師(渋谷教会)

★二月九日(土) クリスマス音楽会

一三時・五時より新マーガレット・クレイク記念講堂にて(九月、十一月の学校説明会でアンケートを提出された方に案内状をお送りします)

★二月二〇日(水) 中学部クリスマス礼拝

説教者(高等部) 寺島昭二 牧師(野方町教会)

★二月二〇日(水) 高等部クリスマス礼拝

説教者(高等部) 寺島昭二 牧師(野方町教会)

大学

★二月二日(金) チャペルコンサート

出演 松居直美(オルガン)

★二月九日(水) アドヴェント夕礼拝

★二月八日(月) クリスマス礼拝

説教者 T・J・ヘイスティングス 東京神学

大学教授

(すべて一七時三〇分より横浜校地礼拝堂にて。入場無料 予約不要です)

大学付属かえで幼稚園

★二月五日(金) 三歳児クリスマス礼拝

一〇時三〇分・一三時より

★二月九日(火)・二〇日(水)

四・五歳児クリスマス礼拝 一七時より

★二月二日(木) かねで幼稚園卒業小学生クリスマス礼拝

一五時三〇分より

演奏 東洋英和女学院中高部ハンドベル部

★二月八日(金) クリスマス礼拝(全学院教職員対象)

説教者 未定

同窓会

★二月二日(土) クリスマス礼拝

一三時三〇分より

東洋英和女学院六本木校地にて

説教者 佐藤 順子 中学部部長

奉唱 メサイアをうたう会

(礼拝後はお茶の会にてご歓談ください。)

それぞれ詳細につきましては、各部におたずねください。